

# 祝 成人式

振り返れば、私たちが子どもから大人へと成長する間に、社会は目まぐるしく変化してきました。この数年間、特に新型コロナウイルスのパンデミックや気候変動による自然災害の増加、急速に進むデジタル化など、予想もしなかった変化や困難を目の当たりにしてきました。これらの出来事は、「当たり前前の生活」が決して当然ではないことを私たちに教えてくれました。その中で私たちは柔軟に対応し、前向きに進む力と、日々の生活に感謝する心を育んできたと思います。

これから私たちは、新成人として新たな一歩を踏み出します。大人としての責

本日は、二十歳という節目を向かえた私たちの門出に対し、このような盛大な成人式を開催していただき、誠にありがとうございます。また、お祝いや激励の言葉をいただきました、市長をはじめご来賓の方々、ご臨席いただきましたみなさまに、新成人を代表して心より感謝申し上げます。

また、かつて同じ学舎で共に過ごした仲間と久しぶりに再会し、今日ここで人生の節目を共に迎えられることを大変嬉しく思います。

振り返れば、私たちが子どもから大人へと成長する間に、社会は目まぐるしく変化してきました。この数年間、特に新型コロナウイルスのパンデミックや気候変動による自然災害の増加、急速に進むデジタル化など、予想もしなかった変化や困難を目の当たりにしてきました。これらの出来事は、「当たり前前の生活」が決して当然ではないことを私たちに教えてくれました。その中で私たちは柔軟に対応し、前向きに進む力と、日々の生活に感謝する心を育んできたと思います。

## 誓いの言葉

本日は、二十歳という節目を向かえた私たちの門出に対し、このような盛大な成人式を開催していただき、誠にありがとうございます。また、お祝いや激励の言葉をいただきました、市長をはじめご来賓の方々、ご臨席いただきましたみなさまに、新成人を代表して心より感謝申し上げます。

また、かつて同じ学舎で共に過ごした仲間と久しぶりに再会し、今日ここで人生の節目を共に迎えられることを大変嬉しく思います。

青少年健全育成推進協議会  
会長 石塚武志

# 地域防災訓練

## 地域防災訓練を実施

近年、地震などの災害の危険性が高まっていることから、『地域防災訓練』を、西部地域支え合い協議会が中心となり、第四地区青少年健全育成推進協議会、西市民センターとの共催で、西中学校を会場として実施しました。訓練には、西中学校の生徒全員の協力をいただき、350名の参加となりました。

体育館では、段ボールベットやテント、仮設トイレなどを設置する避難所設営訓練を、外では、水消火器による初期消火訓練や煙中通過訓練、炊き出し訓練などを行いました。生徒は、グループに分かれて各ブースを回り体験をするとともに、割り当てられたブースの手伝いや説明を真剣に行っていました。訓練終了前に、炊き出し訓練で作った豚汁を参加者全員に配給し、みんなで美味しくいただきました。参加された方々は、体験を通じて地域との繋がりをより深めることができました。今後、地域の多くの皆さんの参加と協力をいただき、より充実した防災訓練を実施できればと考えております。

## 生徒の感想

- ・ 地域の人々と交流できて良かった。
- ・ 消火器の使い方がよく分かった。
- ・ AEDの使い方を詳しく知ることができた。
- ・ 西中学校にも井戸と備蓄があることを初めて知った。
- ・ 災害時に、今回の防災訓練を活かして頑張りたい。
- ・ 煙は本当に危険なものだと分かった。
- ・ 災害が起こった時、炊き出しをするのはとても大変だと思った。
- ・ 担架搬送は、毛布と棒2本でできるのに驚いた。
- ・ いざという時、どれだけ冷静に正しい判断ができるかが大切だと分かった。



司会：中溝 日陽さん 誓いの言葉：濱岸 みさきさん



が増える一方で、自分の夢や目標に向かって挑戦する自由や可能性も広がります。この先私たちは、その可能性に向かってそれぞれ異なる道を歩んでいくことになるでしょう。

しかし、どんな道を選んだとしても、感謝の気持ちを忘れず、地域や社会に貢献できる大人でありたいと思います。

成人を迎えましたが、私たちはまだまだ未熟で、多くのことを学ばなければなりません。しかし、困難に直面した時、今日のこの日のことを思い出し、自身を信じ、仲間を信じ、前へ進んでいきたいと思えます。そして、これまで受けてきた多くの恩恵や支えを、次の世代へ

繋げていく役割を果たしていきたいと考えています。

最後になりますが、これまで私たちに支え、見守ってくださった家族や先生方、地域の皆さまに改めて感謝の意を表するとともに、新成人一同、社会に貢献し、より良い未来を築いていくことをここに誓います。

最後に、皆さまのご健康とご多幸、そして私たち新成人の未来が輝かしいものであることを願い、誓いの言葉といたします。

令和七年一月十二日  
濱岸みさき

